



愛をもって人生にエールをおくる

IGLグループ

IGL Group Profile Book

たより IGL



介護分野における
ロボット活用の背景と
ユニットケア

折鶴を持って平和公園へ

健康増進施設 クアリウムシャレー
短時間型デイサービス開設!!

隣人愛の原点
『世界平和祈念礼拝』

vol.
123号

2017年9月29日発行

Love has just begun.

It will be stronger and never die ...

はじめに愛があった。

IGLグループ理事長 永見憲吾

小さな言葉
たった小さなひとりで
自分の生き方すら明るく変わることがあります
たった小さなひとりで
心が痛み 傷つくときがあります
なにげない小さなひとりが
誰かの心を動かしてゆくのかもかもしれません

小さな言葉の大きな心
心をこめて
やさしさをのせて
いつも明るく語っていたい

『詩あわせ読本』福田純子 著

介護分野におけるロボット活用の背景とユニットケア

日本再興戦略(平成25年6月14日閣議決定)では、「国民の『健康寿命』の延伸」の重点施策として「ロボット介護機器開発5ヵ年計画の実施」を掲げ、介護現場の具体的なニーズに応える安価で実用性の高いロボット介護機器の開発を進めることとし、改めてロボット技術の介護利用に関するニーズについて調査を行ったところ、新

たにロボット介護機器の開発を重点的に進めるべき分野が明らかになったため、平成24年11月に経済産業省と厚生労働省が策定した「ロボット技術の介護利用における重点分野」を改訂されることとされた。

その背景を箇条書きに記します。

介護現場の課題

- 2010年から2025年までの15年間で、65歳以上の高齢者は約709万人増加。社会全体の高齢化率が23%から30%に大幅上昇。
- 団塊の世代が一挙に高齢者になり、2012～2014年には毎年100万人以上高齢者が増加。
- 介護職員の数も2012年の170万人から、2025年には約250万人が必要。
- 7割が腰痛を抱えるという現場の負担減が必要。

それでは、その重点分野ではどのようなことが考えられているか。

今後の開発等の重点分野

ロボット技術の介護利用は、現在、様々な分野で様々な主体により進められているが、両省が実施する開発等の支援における重点は、当面以下のとおりとする。

- 1 移乗介助**
 - ロボット技術を用いて介助者のパワーアシストを行う装着型の機器
 - ロボット技術を用いて介助者による抱え上げ動作のパワーアシストを行う非装着型の機器
- 2 移動支援**
 - 高齢者等の外出をサポートし、荷物等を安全に運搬できるロボット技術を用いた歩行支援機器
 - 高齢者等の屋内移動や立ち座りをサポートし、特にトイレへの往復やトイレ内での姿勢保持を支援するロボット技術を用いた歩行支援機器
- 3 排泄支援**
 - 排泄物の処理にロボット技術を用いた設置位置の調整可能なトイレ
- 4 認知症の方の見守り**
 - 介護施設において使用する、センサーや外部通信機能を備えたロボット技術を用いた機器のプラットフォーム
 - 在宅介護において使用する、転倒検知センサーや外部通信機能を備えたロボット技術を用いた機器のプラットフォーム
- 5 入浴支援**
 - ロボット技術を用いて浴槽に出入りする際の一連の動作を支援する機器

一方で、ロボットのような「ハイテク」を使えば使うほど人間疎外が生まれてくるといいます。私共介護をする者は、「ハイテク」であればあるほど「ハイタッチ」でなければなりません。なぜなら究極は人間の心と心がつながる必要があるからです。それでは、基本的介護のあり方を右に記してみます。

日本式介護の特徴

●「自立支援」
手厚い介護技術や、食と住を提供することだけではなく、「その人らしい暮らし」を続けるための支援。つまり、利用者の持っている力にも注目して支援をすること。特に、利用者自身が実現しようとする暮らしの様を目標像として自ら主体的に取り組めるようサポートすること。

●「自立支援」で最も大切なこと
それは、利用者自身の「どのように生活したいか?」どのように年を重ねたいか?という自分の人生に対する目標である。それを持ち続けられるよう様々な専門的ケアを提供する専門施設と専門職員の姿勢が日本式自立支援であり、日本式福祉である。

●「利用者本位」
「家庭的なぬくもりの中でその人らしい暮らしを支える」
一人ひとりが望まれる、「その人らしい暮らし」を続けることができるよう、ご利用者さまを敬い、家族のように愛する気持ちで心の交流を大切にする。

ポイントは、
「もてなしの心」で
ご利用者さまに
接すること。



ユニットケア(集団ケアの中でのユニット化も含む)

厚労省は、これからの高齢福祉はユニットケア化し、一人ひとりを大切にケアに変わるべきであると示してきました。それに伴いたくさんの説明資料がでていきますので、わかりやすくまとめてみたいと思います。

ユニットケアは高齢者が普通に生きるため、
幸福に生きるためのケアです。

ユニットケアとは、施設をご利用されている高齢者の気持ちを知り、願いに応えることを目指し、従来の『流れ作業的ケア』から『生活を共にするケア』を可能とするために、施設をいくつかの小集団に分け、『なじみの関係』を大切にしている取り組み方法です。今、ユニットケアは見るケアから関わるケアへ、そしてつながるケアへ、そして“その人らしさが入り口で出口が地域”という目標を実現するための展開が求められています。

ユニットケアを理解し実践するための8つのキーワード

1: 絶望から希望へ。互いの願いの実践がユニットケア

ユニットケアではまず、高齢者の傍に行き、高齢者の声を聴き、高齢者の生活を支えていくことにより、高齢者の願いや希望を少しでも叶えていくことを目指します。

2: 一人ひとりに関わりたいから家庭的ケアを目指す

小さく区切っていだけユニットケアではありません。今までの施設の問題点を改め、特別養護老人ホームや老人保健施設でも、託老所やグループホームのような家庭的ケアをするためにユニットケアはあります。

3: 『人と人のかかわり』から『心と心のつながり』へ

食事や入浴、排泄などの業務で駆け回るのではなく、高齢者の傍に寄り添い、一人ひとりの生活を支えるケアを目指します。ユニットケアで大切なことは、のんびり、ゆったりとした生活だけではなく、それぞれの方のその人らしい過ごし方であり、その人がゆつくりと楽しめる生活です。

4: 高齢者にとっての楽しい環境と楽しい人間関係作りがユニット

形、たとえばハード面を小さく区切ることに終始していませんか。生活での関わりを工夫すること、それ自体を楽しむことがなされているでしょうか。私たちの行動をいつも高齢者の傍から確かめる。そんな習慣を大切にしたい、自己満足で終わっていないか確かめましょう。

5: 少しでも高齢者と一緒にいるためのユニットケア

大規模施設での流れ作業的ケアではいくら人数を増やしても部分的な関わりでその人個人を知り、関わる個別ケアにはなかなかたどりつけません。ましてケアプランは今の仕組みの中では実行がかなり難しいのではないのでしょうか。ユニットケアは生活する人と介護する人が固定されてより良いなじみの関係を目指すものです。

6: 職員の成長こそユニットケア

一人ひとりの発言と参加を得て作り上げるプロセスこそがユニットケアでは大切なのです。職員が自分で感じ、考え、行動し、改めること、職員の自立と自律がユニットケアの生命線です。

7: ユニットケアでは『ここから変えていくんだ』という思いが大切

ユニットケアでは、個人の生活を支えるために、施設を小規模化するだけでなく、さまざまなことに取り組んでいかなければなりません。ですから、施設全体で計画を立て、取り組んでいくものです。

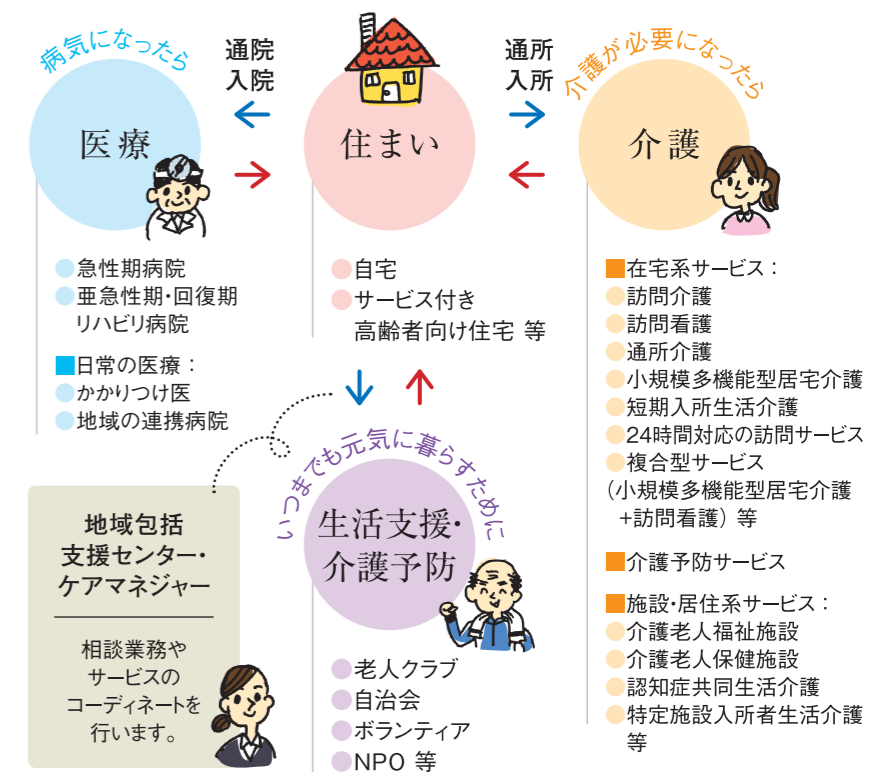
8: あなたは施設で暮らしたいですか

一人ひとりの生活を大切にしたいユニットケアは、住み慣れた地域の中で生活を支えていこうという託老所やグループホームの活動から生まれました。ユニットケアの出口には、高齢者の地域での生活を支えていくことがあると思います。

以上、ユニットケアについて記してまいりましたが、その中で常に言われていることは、『その人がその人らしくいきいきと生活をする』ということです。それをさらにより良くするためには、地域と施設が緊密に連携をとっていく必要があると思います。それで今要求されていることは地域包括ケアシステムですが、以下にチャート図を記してみたいと思います。

地域包括ケアシステムの姿

※地域包括ケアシステムは、おおむね30分以内に必要なサービスが提供される日常生活圏域(具体的には中学校区)を単位として想定。



地域包括ケアシステムの構築について

● 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現。

● 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支える為にも地域包括ケアシステムの構築が重要。

● 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、高齢化の進展状況には大きな地域差。

● 地域包括ケアシステムは、保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要。

以上、「ハイテク」のロボット化と共に一方で人と人との心をつなぐ「ハイタッチ」も考えながらロボット化とAIの科学的技術を導入されたらさらに素晴らしい施設になると思います。

愛の中で優しさが育ち、 遊びの中で生きる力が育まれる

一緒に食べると、おいしいね!!

元気の源は食べることから始まります。
好き嫌いをなく食べてほしい…と思いますが、この時期の子どもたちは味覚が敏感!
なかなか大人の思うようには食べてくれないのが現実です。(子どもの舌の知覚能力は大人の2倍以上だといわれています)
園ではクッキングや収穫などの体験や、大好きな先生、友達と一緒に食べる経験を通し、
食べる楽しさを伝えていきたいと思っています。



笑顔がいっぱい。
楽しい雰囲気が
食べる意欲につながります。



おいしいね!

大好きな先生に
褒められると
苦手なものも
パクリと
食べられるよ!!

玉ねぎって
こんなふう
にできているんだね

園の畑でできた
たまねぎを収穫!!



水やりしよう!
おおきくなあれ!!



イチゴの
匂いが
する~

みんなで調理したり、
見ることで、
食事に興味が
わいてきます!



ミニトマトの
苗を
植えたよ!

自分たちで
育てた
トマトは
格別だね!!



収穫して
パクリ!!

おいしーい!!

認定こども園サムエルこどもの園では…

- 子どもの自発性で主体的な「遊び」を中心にした生活を育む。
- 家庭と園が連携して子育てを行う。
- 社会で生きていくための根本の力を育む。
- 子どもの尊厳を重んじ、一人ひとりの個性を大切にします。
- 同年齢、異年齢の中で育ち合う。

異文化交流や伝統文化に触れる中で…

他国の方と一緒に遊び触れ合う中で、ことばや文化の違いに触れる機会を持っています。
また、日本ならではの伝統文化にも触れる機会を持ち、様々な体験ができるように計画しています。



どんどん足が
広がっていく~

ジャンケン ホイ!!

中国の
ジャンケンあそび
負けたら、
足の幅分
広がっていくよ!



へえ~
ここに
あるんだね

ドイツって
どこにあるの?



アメリカにも
ジャンケン列車の
あそびあるの?

似たような
遊びは
ありますよ

異文化交流
伝統文化

一緒に
ゲームしよう!

いいよ。
でもこのゲーム
初めてするので
遊び方が
わからない。



子どもたちは、
1枚ずつカードの
説明をしたり、
ルールを伝えながら、
遊びを進めていました。

と、話しながら
一緒に
ジャンケン列車を
楽しみました。

おいしい

ありがとう

おはよう

さようなら



子どもたちからの
質問タイム!!
アメリカの言葉を
教えてもらいました。



あおぞら子供神楽団 来園
演目「悪狐伝」

親子で神楽を鑑賞しました。
太鼓や笛の音、
舞う姿に引き込まれていました。

人を全人的に理解し 高い技術とあたたかい心で人を癒す

よりよい医療・福祉サービスを提供するには、優れた人材の育成が不可欠です。
そこでIGLでは、医療・福祉の現場で活躍する人材を育成する専門学校を設立。
本校の校訓である「自信と謙遜」の心を養い、人格を磨き、深い人間愛に立脚した福祉・医療のスペシャリストを育成しています。
グループ内にある各施設と連携して、実際の現場のなかで技術と思いやりの精神が磨けるのは、IGLならではの特徴です。

IGL医療福祉専門学校

卒業生 プロフェッショナル 人物伝

Vol.
02

IGL医療福祉専門学校は、医療・福祉のプロフェッショナル養成校。本校を卒業された皆さんは、介護福祉士、はり師・きゅう師、柔道整復師、歯科衛生士の「国家資格」を取得し、さまざまなフィールドで、その道のプロとして、技術や知識、そして経験を生かして活躍しておられます。

本校卒業生の皆さんの、資格や学科を志した思い、その思いや夢などを叶えたプロセス、そして今に至るご活躍のストーリーをお伝えする、「卒業生・プロフェッショナル人物伝」。

第2号は、広島東洋カープで投手として活躍され、ケガで引退後、その経験も生かしてカープのトレーナーとして活躍されている苦米地鉄人さんです。ベッチャーの愛称でご記憶の方も多いと思います。

カープを退団した後に…

苦米地さんは、1999年のドラフト6位でカープに入団。2000年のルーキーイヤーに開幕一軍入りを果たし、高卒1年目で2勝と、将来を期待されます。しかし、3年目以降、右手親指・肩・肘などの故障に泣かされ、2006年オフ戦力外通告を受け、自由契約に。

身体のしくみやケアに現役時代から興味があったため、退団後、治療院でのアルバイトを経て、2007年、本校・鍼灸学科に入学します。在学中に、世界的な認定パーソナルトレーナー資格である、「NSCA-CPT」を取得し、治療院のアルバイトも3年間継続し、実践経験も積みながら2010年に卒業。卒業後は、1年半の整形外科勤務でさらに経験を積み、2011年10月、晴れて、カープ球団にトレーナーとして復帰を果たされました。



広島東洋カープ
トレーナー

とまべち てつと
苦米地 鉄人さん

鍼灸学科 2010年卒業(7期生)

トレーナーとしての日々

トレーナーとしての仕事は、早朝の準備から、選手がすべてを終えた深夜にまで及びます。治療やケア以外にもっとも重要なことは、一軍・二軍では“選手を見る”こと。練習や試合の間中、選手の動きから目を離さないことだそうです。ケガの原因になる、“気のゆるみ”を注意深く見逃さないことや、ボールが体に当たったときや足をひねったときなどに、ボールの跳ね返り方や状況で、即時に下す判断が変わってくるためです。

現在は三軍トレーナーを担当。ケガをした選手の復帰を支援する三軍では、“強化選手の対応”がもっとも重要な仕事です。強化選手とは、苦米地さんと、同期の高卒ルーキーの河内貴哉さん(現カープ広報担当)が、同じように一年目から活躍し、同じようにケガに苦しんだことから生まれた制度です。カープの高卒ルーキーは、強化選手としてしっかりと身体作りに集中し、その後、実戦で鍛えるステップに進みます。



責任ある仕事にやりがい

苦米地さんが感じる、トレーナーという仕事のやりがいは、

- シーズン中はほぼ毎日選手を診ることができ、変化を感じ取れる。
- 治療の効果がすぐに確認できる。
- 選手との意見交換ができる。(どうなりたいか、どうしたいか)
- 選手をプロデュースできる。(意志を高めたり、ビジョンを描く支援)
- 様々な資格の医師・トレーナーとの意見交換ができる。
- 関わっている選手の活躍を目の当たりにできる。

というところ。

選手の生活に直結し、判断・決断・即決する場面が多く、チームに影響を与えることが多い、責任の大きな仕事ですが、“日々、自身を勉強成長させてくれる職場”と語ります。

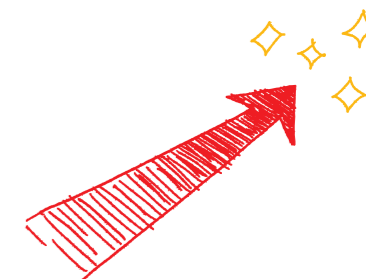
トレーナーを夢見る方へ

トレーナーを目指す方、夢の実現を目指す方、母校の後輩の皆さんに対して、

自分の目標を明確に持ち、
達成のために
「今ここで、ここで今」何が必要か、
しっかり考え実行して行きましょう。

と、メッセージを頂きました。

カープのこの強さは、選手を支える多くの専門家・スタッフの、思いと努力の積み重ねによっても成り立っています。



家庭的なぬくもりの中で その人らしい暮らしをささえる

一人ひとりが望まれる、「その人らしい暮らし」を続けることが出来るよう、IGLではご利用者さまを敬い、家族のように愛する気持ちで心の交流を大切にしています。随所に“もてなしのこころ”が感じられるこだわりの施設をはじめ、ユニットケアやDT（気ばらし療法）など、生きる意欲を引き出すさまざまな取り組みは、地域の元気を生み出す拠り所となっています。

折鶴を持って平和公園へ

ケアハウスふれ愛のアクティビティで平和を祈り折鶴を折っています。これまで生き永らえさせて頂いたので、亡くなられた方の魂が鎮まっていづまでも安らかに眠られますようにと言う思いで折り鶴を折っています。



幸せな気持ちで折ってます。



鶴が折れる時代が来るなんて…。



細かいところも器用に折ります。



明るい色を選んで気分も楽しく!!

そして、みんなで
祈りを込めて折った折鶴を
平和公園に献納してきました。



今年はこちらに献納です!



台上上がって吊るしています。

落ちないで!!



亡くなられた方々への祈りを込めて。

みんなの平和の思いが沢山詰まっているので重たいです!!



平和を祈り、鐘を鳴らします。

日陰で一休み。



冷たいお茶がとにかく美味しい!!



凍らせタオルは気持ちいい!!

毎年、8月6日の原爆の日の前にケアハウスふれ愛の皆さんが平和の祈りを込めて折った折鶴を平和公園に献納しています。今年も沢山折ったので三千羽の折り鶴が出来ました。私たちが暮らす今の平和は原爆にあわれた方々の苦しみやが

んばりで成り立っています。実際に体験談を伺う機会が多く、悲しみだけでなくあのころ生きてきた強さも感じる事が出来ます。世界の平和を祈り私たちが強く生きていかなければと思います。

幸せをささえるもの クオリティー オブ ライフは健康から

健康増進施設 クアリウムシャレー 短時間型デイサービス開設!!

総合事業、
始めます!

ひざ・腰を何とかしたい! 旅行に行きたい!
いつまでも“自分”でやりたい! などなど…

まだまだ、やりたいことがある!
あなたのしたいことは何ですか??

目標を叶えるには、「継続」が必要です。クアリウムシャレーでは健康増進施設として、どうしたら無理なく楽しく運動を続けられるかを一番に考え、専門の指導員による『今のあなたに必要な運動』を提供していきます。運動専門のクアリウムシャレーだからできる“生涯健康づくり”を一緒にしましょう!



通いやすい! を応援する 3つのポイント!

1 安心のご利用料金

要支援1/要支援2/総合事業対象者
1ヶ月の利用料金

週1回(1ヶ月) **1,573円~**
(ご利用者さま負担額)

2 専門性の高いスタッフ!

厚生労働省認定 健康運動指導士がいるから、運動やプログラムの不安もすぐにクリアにできます! 小さなことでも、不安が残るものでは継続できません。どんな小さなことでも、専門性の高い職員が親身になってご相談に乗ります。

3 ちょうどいい! 短時間のプログラム

健康運動指導士の直接指導!

マシンや多彩なアイテムを使用して、自分でするより、さらにレベルの高い効果的な運動ができます。指導がつくと、運動意欲もグッと高まります!

多彩なアイテムで集団運動

ひめトレ・チューブ・チビボール・青竹等多彩なアイテムで楽しくレッスン! 「なるほど! 知らなかった!」がたくさんつまっています。

個別指導 & 自主訓練指導

健康運動指導士による個別機能訓練。あなた目的に合わせた個別メニューが目標への近道になります。

実施時間は2~3時間!!
短時間デイサービスは
こんな方におすすめ!

- 運動を重点的にやりたい!
- 1日実施(6時間)だと、時間が長すぎる。
- 歌やレクリエーションは苦手…
- 腰痛や膝痛を何とかしたい
- 昔のように旅行に行きたい!
- 運動はしたいけど自分で行くのはおっくうだ。
- 一緒に楽しめる仲間がほしい!

送迎
付き!

お問い合わせ : お電話は「デイサービスについて」とお申し付けください。
健康増進施設 クアリウムシャレー
TEL.082-830-3330 (担当:山本)

「夏祭り」

8月5日(日)ベルローゼで恒例の夏祭りが開催されました。

台風5号の影響が心配されましたが幸い天候に恵まれ、ご家族さまやボランティアさん、来賓の方々にも多数参加していただき、盛大に終えることができました。

入所では、屋台やスイカ割り、駄菓子屋(くじ)、カラオケ、そして最後にはお楽しみ抽選会もあり、楽しく賑やかな雰囲気でした。今年はまだ、職員による南中ソーラン節が披露され、大変な盛り上がりを見せました。輝きの間では来賓の方による踊りや、クアリウムシャレーのキッズダンス教室さんによるダンスが華やかに行われました。

さて、エーデルワイスからは一部メニューを一新し、おでんと焼き鳥の代わりに7年ぶりの散らし寿司、そしてからあげとカットとうもろこしが定番メニューに加わりました。夏祭りらしいお食事で皆さまに喜んでいただきました。ご協力いただいた皆様のお陰で、たくさん笑顔が見ることができました。ありがとうございました。



豪華なちらし寿司!!
おいしかったです!



とても
盛り上がり
ましたね~!!



隣人愛の原点

『世界平和祈念礼拝』 広島福音教会牧師 加藤 望

今年も8月6日が巡ってきた。キリスト教会では毎年8月第一日曜日を、世界平和祈念礼拝日として、全世界で平和を祈る礼拝を捧げてきた。今年は8月6日、広島原爆の日がその日曜日になった。

特別講師として、仙台から牧師先生を招いた。東日本大震災の被災者支援に当たっておられる先生で、私たち夫婦は3年前から親くさせていただいている。先生は7日月曜日に、仏教会主催の、イスラム教、キリスト教、仏教宗教者平和対談の講師として登壇されるため、5日土曜日から広島に来られると聞いて、日曜日の礼拝の説教をお願いした次第である。

日曜日の朝、先生が宿泊されている仏教施設にお迎えに何うと、何とそこの代表である僧侶の方もお客さんと一緒に教会の礼拝に出席させていただきたいとのこと。私は、驚きつつも喜んで教会にお連れした。キリスト教会の礼拝に、袈裟をまどわれたお坊さんが来て下さったのだ! これこそ正に平和祈念礼拝に相応しい

ではないか。東国の異教の博士たちの礼拝をお受けになったキリスト! そのお方の御前で、僧侶と牧師が共に額づいて祈る。正に平和の君キリストに向かい、真の平和を祈る姿がそこにあった。

翌日、イスラム教の講師の方にそのことを話すと、来年は私もキリスト教会の礼拝に出席したいとのこと。宗教の違いを越えて神の前に共に平和を祈ること、これこそ真の平和実現の道ではないだろうか!





隣人愛はやがてみんなのもとへ。 IGLは地球の未来と共に歩みます。

International Gospel League (国際福音連盟)

IGL (インターナショナル・ゴスペル・リーグ・国際福音連盟)は、米国カリフォルニア州のパサデナという町に本部を置き、世界各国にある福音主義の教会を援助していた団体です。当グループも精神的母体である広島福音教会が、昔困窮しているときに助けていただき、これを永く記念する意味で名称とさせていただきます。



サムエル美鈴が丘こどもの園



サムエル未来こどもの園



サムエル信愛こどもの園



サムエル薬師が丘こどもの園



サムエル広島こどもの園



サムエル広島こどもの園分園



サムエル東広島こどもの園



サムエル西条こどもの園



IGL医療福祉専門学校



特別養護老人ホーム
ナーシングホームゆうゆう



特別養護老人ホーム
第二ナーシングホームゆうゆう



介護老人福祉施設
IGLナーシングホームシャレー



介護老人保健施設 ベルローゼ
ケアハウスふれ愛



グループホームゆうゆう



高齢者複合施設
アルペンローゼ



IGL高齢複合施設 西風新都



IGL高齢複合施設
ベルビュー広島



IGLふれ愛ケアセンター



IGLふれ愛ケアセンター
美鈴が丘



健康増進施設
クリアウムシャレー



ジャパン・スイミングスクール
広島



日本ホーリネス教団
広島福音教会



IGL高齢複合施設
ベルビュー河原町

学校法人IGL学園

サムエル美鈴が丘こどもの園	TEL 082-928-4123
サムエル薬師が丘こどもの園	TEL 082-928-1414
サムエル信愛こどもの園	TEL 082-879-8879
サムエル未来こどもの園	TEL 082-849-6161
IGL医療福祉専門学校	TEL 082-849-5001

社会福祉法人IGL学園福祉会

サムエル広島こどもの園	TEL 082-878-8877
サムエル広島こどもの園分園	TEL 082-830-3325
サムエル東広島こどもの園	TEL 082-420-4333
サムエル西条こどもの園	TEL 082-424-3000
特養)ナーシングホームゆうゆう	TEL 082-838-3333
特養)第二ナーシングホームゆうゆう	TEL 082-838-3334
介護老人福祉施設IGLナーシングホームシャレー	TEL 082-830-3321
介護老人保健施設ベルローゼ	TEL 082-830-3333
グループホームゆうゆう	TEL 082-838-3434
IGLグループホーム西風新都	TEL 082-848-3373
ケアハウスふれ愛	TEL 082-830-3334
ケアホームアルペンローゼ	TEL 082-830-3233
ケアホーム ベルビュー広島	TEL 082-235-3380
IGL小規模多機能型居宅介護西風新都	TEL 082-848-3363
ゆうゆうショートステイ事業所	TEL 082-838-3333
第二ゆうゆうショートステイ事業所	TEL 082-838-3334

ショートステイアルペンローゼ	TEL 082-830-3422
IGLショートステイシャレー	TEL 082-830-3321
IGL居宅介護支援事業所ベルシャレー	TEL 082-830-3366
IGL居宅介護支援事業所アルペンローゼ	TEL 082-830-3377
IGL居宅介護支援事業所ゆうゆう	TEL 082-838-3339
IGL居宅介護支援事業所美鈴が丘	TEL 082-926-3904
IGL居宅介護支援事業所ベルビュー広島	TEL 082-235-3383
IGL居宅介護支援事業所ベルビュー河原町	TEL 082-291-6860
IGL居宅介護支援事業所西風	TEL 082-848-3395
IGL居宅介護支援事業所シャレー	TEL 082-830-3326
IGLデイサービスゆうゆう	TEL 082-838-3100
IGLデイサービス第2ゆうゆう	TEL 082-838-3349
ベルローゼ・デイケア	TEL 082-830-3339
IGLデイサービスアルペンローゼ	TEL 082-830-3337
IGLデイサービスあさひが丘	TEL 082-810-4788
IGLデイサービス西風新都	TEL 082-848-3358
IGLデイサービス美鈴が丘	TEL 082-926-3901
IGLデイサービスベルビュー広島	TEL 082-235-3381
IGLデイサービスベルビュー河原町	TEL 082-291-6866
IGLデイサービスシャレー	TEL 082-830-3323
IGLヘルパーステーションゆうゆう	TEL 082-810-4678
IGLヘルパーステーション美鈴が丘	TEL 082-926-3903
IGLヘルパーステーションベルビュー広島	TEL 082-235-3382
IGLヘルパーステーションシャレー	TEL 082-830-3324

IGL訪問看護ステーション	TEL 082-830-3375
IGL福祉用具貸与事業所	TEL 082-838-3343
広島市清和・日浦地域包括支援センター	TEL 082-810-4688
健康増進施設クリアウムシャレー	TEL 082-830-3330
IGL訪問サービス上安24	TEL 082-830-3331
IGL鍼灸マッサージ治療院	TEL 082-830-3420

医療法人社団IGL医療会

クリニックアルペンローゼ	TEL 082-830-3350
歯科クリニック・エーデルワイス	TEL 082-810-4680

株式会社エーデルワイス

株式会社 エーデルワイス	TEL 082-830-3336
--------------	------------------

株式会社アイジーエル

ジャパン・スイミングスクール広島	TEL 082-872-2344
------------------	------------------

宗教法人IGL

日本ホーリネス教団広島福音教会	TEL 082-928-4166
-----------------	------------------

NPO法人

IGLヒューマンリソースネットワーク	TEL 082-830-3355
--------------------	------------------

<http://www.igl.or.jp>



IGLグループ本部

〒731-0154 広島県広島市安佐南区上安6-31-1
TEL 082-830-3355 FAX 082-830-3388

総合フリーダイヤル ☎0800-222-5666

いつの時代も、隣人愛のもと、よりよき社会づくりを願ってきたIGL。そのIGLをささげる理念や、活動の背景にある考え、実際の取り組みなど、グループの全貌をお伝えするプロフィール・ブックとして編集しております。

(創刊号 1976年10月発行)